



# 横田小だより

令和5年12月21日発行  
高岡市立横田小学校



横田小HP

## 研 精 魂

- ・誠実なれ
- ・親切なれ
- ・勇気を起こせ

## 子供自身がきまりを決める＝自己決定をする

生徒指導主事 藤田 雄喜

2学期は学習発表会や持久走記録会など、子供たちの頑張りをたくさん見る事ができました。冬休み中に、子供たちの2学期のお話をたくさん聞いていただけると幸いです。

冬休みに入るにあたり、ICT機器との付き合い方が懸念されます。お正月には、楽しいテレビや動画配信がたくさんされる事が予想されます。

ご家庭でICT機器についての話し合いをする際に、守るきまりについてお子さんに自己決定を促すとよいと思います。

私が小学生だった頃は、母に「ゲームの時間は30分」と決められていました。しかし、楽しいゲームを30分で止めることができませんでした。母に注意されても「あと少し」と言って約束を破っていました。私は、「30分なんて少なすぎる」と思っていました。母が勝手に決めた約束なので、少しくらい破っても大丈夫だと思っていました。人から決められたことは、自分の意思がないので、破ったところで人のせいにしやすいと考えます。また、別の場面では「宿題をきなさい」と言われたら腹が立つけれど、自分から宿題を始めると腹が立たないのは、自己決定の有無が関わっているのです。また、自己決定したことを実行するかどうかは自分の責任です。守れなかったからといって人のせいにすることはできません。守れないようであれば、再び話し合いをし、実現できるきまりを設定する必要があるかもしれません。



私の母は、家にテレビを1つしか置かないことにこだわっていました。それは、家族でばらばらに過ごすのではなく、同じ場所で会話しながら過ごすことを目指していたからです。私は、母の思いを聴き、納得したためテレビを自分の部屋に置かないことを決めました。このように、何故約束を守らなければならないのかを子供と一緒に考えたり、家族の思いを伝えたりすることもよいかもしれません。その上で、自分はどうしたいかを決める自己決定が大切です。

私の母は、家にテレビを1つしか置かないことにこだわっていました。それは、家族でばらばらに過ごすのではなく、同じ場所で会話しながら過ごすことを目指していたからです。私は、母の思いを聴き、納得したためテレビを自分の部屋に置かないことを決めました。このように、何故約束を守らなければならないのかを子供と一緒に考えたり、家族の思いを伝えたりすることもよいかもしれません。その上で、自分はどうしたいかを決める自己決定が大切です。

学校と家庭が子供たちが社会に出て、自分で決めたことをやり遂げたり、自分の安全を自分で守ったりすることができる子供の育成を目指していきたいと思います。

## みんな違ってみんないい～特別支援コーディネーターの立場から～

村田 智子

計算することが得意な子、発表することが好きな子、少人数であれば集中して学習できる子、時間を区切って取り組む方が集中できる子…当たり前のことですが、一人一人タイプが異なり得意不得意なことがあります。

本校には、決められた内容を、決められた時間で、大勢で一斉に学ぶ学年の学級、自分の効果的な学習方法を学ぶための通級指導教室、一人ひとりのタイプに合わせた学習内容や学習方法で学ぶ、あじさい学級、ひまわり学級、つくし学級があります。その子に合わせた教育活動を行うためです。

特別支援級入級に関する相談を受けた際、「みんなと一緒にじゃないと心配」という声を聞くことがあります。旧来の画一的な学習方法ではなく、現在学校では全ての子に個別最適な学習の機会を確保することを目指しています。本当はいろんな人の声や音でざわざわしている空間が苦手けれども…、本当は学習内容が難しく理解できなくて辛いけれども…同学年の子供と同じ空間で過ごす、ということなのではないでしょうか。お互いがお互いの弱いところを理解しようと努め、それぞれが思いやりの心をもって助け合えるという関係が『みんなと一緒に』ということなのではないでしょうか。同じ空間にいる、ということではないように、私は思います。

子供にとって、どのような空間で、どのような内容を、どのような方法を学ぶことが、楽しく学校に通い、より力を付けることにつながるのか…。学校・家庭・地域、さまざまな角度から、子供たち一人一人を理解することに努め、サポートすることができたらと思います。

お聞きになりたいことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。



## 新たな1歩を踏みだそう

後谷 良大

3校統合に向けて、2学期も様々な合同学習を実施しました。子供たちからは、「新しい友達ができ！来年一緒に勉強するのが楽しみだな。」「西条・川原小の人が、新しい小学校のことをどんな風に考えているのか分かったよ。」など、統合を楽しみにしている思いが聞こえてきます。5年生では、「新小学校がどんな学校だと嬉しいか」をテーマに話し合い、各学校の特色を伝え合ったり、「笑顔あふれる学校にしたい。」という一つにしたりしていました。しっ子たちは、新小学校への新たな1歩を踏み出し始めています。



3年生 3校合同校外学習  
おとぎの森にて



5年生  
3校合同学習  
西条小学校にて